

志願者評価書の作成について

志願者の方へ

- ・あなたの「探究的な活動」の取り組みについて最もよく知る人、客観的に評価できる人に作成を依頼してください。
- ・作成者は、あなたの担任の先生に限定されません。「総合的な探究の時間」の活動であれば、その科目を担当してあなたを評価された先生、クラブ活動であればクラブの顧問の先生、学校外での活動であれば、その活動の責任者や、活動でお世話になった方など、最もふさわしい人を選んでください。

志願者評価書の作成を依頼された作成者の方へ

- ・次ページ以降の「志願者評価書」は、三重大学人文学部の総合型選抜において志願者が提出する書類の1つとなっています。＜総合型選抜における入学者選抜方針＞を参照のうえ、志願者が作成した「志願理由書」をよくお読みになり、客観的立場から記述をお願いします。
- ・「志願者評価書」は、志願者本人が作成した「志願理由書」の相当性や妥当性を担保するためのもので、それ自体を点数化して評価をするものではありません。
- ・様式の設定に従い、文字の大きさは11ポイント、明朝体の書式でパソコン等により記入してください。作成者の自署欄等を含めてA4紙2ページ以内とし、様式に沿って末尾に作成者の署名捺印のうえ、次ページ以降を両面印刷し厳封（糊付けした箇所に様式末尾で押印に使用した同じ印鑑で押印）して、志願者にお渡してください。
- ・作成者の自署とともに、連絡先をパソコン等で記入してください。「志願者評価書」の記載内容について問い合わせをする場合があります。

本件に関する問い合わせ先

三重大学学務部入試チーム

電話 059-231-9063

＜総合型選抜における入学者選抜方針＞（入学者選抜要項●頁より抜粋）

文化学科では、人間の文化または社会の動きやしぐみに強い関心・好奇心を持ち、それらを深く理解するために必要な専門知識を身につける意欲を持つとともに、探究的な活動に主体的に取り組んだ経験を有する者を対象とします。関心・好奇心と意欲および主体性、ならびに論理的思考力と表現力を志願理由書と面接（プレゼンテーションを含む）で評価し、また基礎学力と論理的思考力、読解力、表現力を筆記試験（小論文）で評価することにより、総合的な選抜をします。

法律経済学科では、社会のしくみや現代社会の諸問題に強い関心・好奇心を持ち、それらを深く理解するために必要な専門知識を身につける意欲を持つとともに、探究的な活動に主体的に取り組んだ経験を有する者を対象とします。関心・好奇心と意欲および主体性、ならびに論理的思考力と表現力を志願理由書と面接（プレゼンテーションを含む）で評価し、また基礎学力と読解力、表現力を筆記試験（英語）で評価することにより、総合的な選抜をします。

上記について、記載のとおり相違ありません。

日付 (西暦) 年 月 日

作成者氏名 (自署) _____ 印

所属機関、役職 _____

所属機関住所・連絡先

(所属がない場合は作成者の住所・連絡先)

〒 _____

電話番号 _____

日中連絡のとれる連絡先

電話番号 _____

電子メール _____